



立入が丘小学校だより

社会や大人と関わることで広がる……2つの視点

☆これからの時代に「大人」になっていく子どもたちに願う…

各種行事もなんとか無事に終えることができ、支えていただきました関係の皆様のご理解とご協力に厚くお礼申しあげます。また、寒さが厳しくなってきた中、毎日の登下校をあたたく見守っていただいているスクールガード、地域子ども会、ボランティアの皆様に感謝申しあげます。

新型コロナウイルスの5類移行に伴い、様々な取組を徐々に進めて参りましたが、今冬は、インフルエンザの流行についても、さらにいっそうの注意をはらいながら諸活動に取り組まねばならないと認識しています。

このように先の予測がつきにくい時代を生き抜いていく子どもたちにとって、「ホッと安心できる地域・家庭」を基盤に、「信頼できる多くの大人と関わる体験、経験」を積み重ねることが、これからの時代を切り拓く原動力になっていくものと感じています。

校外学習等を通じ、子どもたちは、学校以外の「外の社会」を垣間見、また、さまざまな行事で来校いただいたお客様から「日々の授業では触れることのできなかった知識や技能」を獲得しました。教職員以外のたくさんの大人から、「多様な価値に触れる」きっかけをいただくことは、これからの時代を生き抜く原動力となってくれることを信じてやみません。

これからの時代は、地域を基盤とした「ローカル」な、そして世界を見据えた「グローバル」な「グローカル」な視点で物事をとらえていける「学びの素地」を身につけてもらいたいと思います。

皆様、今年もたいへんお世話になりました、ありがとうございました。



中庭で落ち葉ひろいにがんばる子ども



平和について深く考え、仲間との親睦を深めた修学旅行(6年生)

1日目のグループ活動、2日目の平和学習を通して充実した時間を過ごすことができました。

今後は卒業に向けて、残された時間を一日一日大切に過ごしていきます。



春花壇の定植をしました。

春に向けての花壇の定植を行いました。今回は園芸委員会のみんなで一緒に作業をしました。春の訪れが待ち遠しいです。

臨時講師を探しています。

本校では今年度、2名の常勤講師を探しています。来年度に向けては3人募集しています。正規の教員の不足の部分は教務や管理職が代替で指導にあたっております。人数不足からくる業務のしわ寄せを、“やりくり”や“工夫”でしのぎ続けている非常に厳しい状況です。様々な方面に問い合わせをしていますが、見つかっておりません。このままでは、充実した指導に影響を及ぼす恐れまで出てくるのが予想されます。

そこで、この学校だよりを目にくださった方へお願いです。立入が丘小学校では、今年度、来年度の常勤の臨時講師を常に見つけています。お知り合いの方で「小学校の教員免許」をお持ちの方がいらっしゃいましたら、立入が丘小学校(TEL:581-0081)までご連絡ください。業務内容、期間はその時にお知らせいたします。